

報道関係者各位

プレスリリース

平成 27 年 3 月 1 8 日



〒001-0011
札幌市北区北 11 条西 2 丁目 2 番 17 号
セントラル札幌北ビル
一般社団法人
シーニックバイウェイ支援センター

シーニックフォト倶楽部主催

雪形フォトコンテスト 2015（第 12 回）のご案内

雪形ってご存じですか？残雪が残る山を眺めてみると何かの形が見えてきます。春から夏にかけての雪融けの時期に、山の斜面に現れる様々な残雪模様を「雪形(ゆきがた)」と言います。今年もシーニックフォト倶楽部では、「雪形フォトコンテスト」を開催いたします。シーニックフォト倶楽部が募集する「雪形フォトコンテスト」は、今回で 12 回目の開催となり、「北海道でみつけた雪形」をテーマに、オリジナリティあふれる作品を広く募集しております。

また、**入賞作品で雪形オリジナル T シャツを作成し、入賞者にプレゼント**しております。北海道のこの時期ならではの雪形を、ぜひ取り上げて頂きたいと思えます。

詳しくは、「シーニックフォト倶楽部」の Web サイトをぜひご覧下さい。

お問い合わせをお待ちしております。

シーニックフォト倶楽部とは

写真をとおして「シーニックバイウェイ北海道」を応援したい、そんな皆さまの会員制 web フォト倶楽部です。北海道が好きな方なら、どなたでも会員になれます。

会費は年額 5,000 円。

投稿された作品から月毎に、道内で活躍中の写真家により入選作品が選ばれ、講評されるとともに、

シーニックフォト倶楽部の web トップページを飾ります。

また、年間ベストシーニックにノミネートされ、そこから年間ベストシーニックが選出、表彰されます。

【お問い合わせ先】

シーニックフォト倶楽部（シーニックバイウェイ支援センター内）

電話 011-708-0429 担当：伊藤 信之（いとう のぶゆき）

E-Mail photoclub@scenicbyway.jp

URL <http://www.scenicbyway.jp/>

<http://photoclub.scenicbyway.jp/snow/>



△ 雪形サイトへの QR

QRコードは、デンソーウェーブの登録商標（第 4075066 号）です。

【参考】2014年度の入賞作品およびTシャツの説明

YUKIGATA2014 SCENIC PHOTO CLUB

Scenic Byway HOKKAIDO



11回目となる、雪形コンテスト2014の入賞作品を使用した『オリジナルTシャツ』が完成しました。ユニークな雪形をとらえた入賞作品を撮影者のコメントとともに紹介します。



最優秀賞「シロクマ君のお見送り」

梁瀬 陽子 さん

旭岳からトムラウシ山へ向かう縦走路の途中、忠別沼を過ぎた斜面で旭岳方面を振り返ると、偶然シロクマが平原から覗いているように見えました。前日に旭山動物園でホッキョクグマを見ていたので、そのシロクマが見送ってくれているようで、嬉しくなりました。

(大雪山・忠別沼の南斜面から旭岳を遠望)



優秀賞

「山越えジャンプ」小林 岳さん

この部分がスキージャンプの後ろ姿に見える。

(国道334号[小清水町と清里町の町界]から海別岳を望む 山アテ)



審査員賞

「ハッピー」

葛西 良紀 さん

口づけをしている2人の上に鳥と笑う犬がいます。

(羊蹄山 京極町三崎 下水処理場付近から羊蹄山を臨む)



審査員賞

「北海道縦断!!」

佐々木 郁太郎 さん

ここは、いつも北海道に似ていると感じていましたが、この年の雪の溶け具合は、完璧でした。

登山者が北海道を歩いて縦断している様に見えました。

(大雪山 黒岳から北鎮岳に向かう登山道途中の雪渓です)



審査員賞

「笑うセールスマン」

矢部 和彦 さん

(国道5号[ニセコ黒川ビューポイントパーキング]から「ニセコアンヌプリ」を望む!)



シーニックフォト倶楽部は、北海道の風景が大好きで、誰かに伝えたい!

写真を通して【シーニックバイウェイ北海道】を応援したい…。そんな皆さまのための、会員制のWEBフォト倶楽部です。

シーニックフォト倶楽部事務局 (シーニックバイウェイ支援センター内)
<http://photoclub.scenicbyway.jp/>

〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2-17 セントラル札幌ビル4階

電話:011-708-0429 FAX:011-708-0430 e-mail:photoclub@scenicbyway.jp

雪形とは?

春から夏にかけての雪解けの時期に、山の斜面に現れる、さまざまな残雪模様を「雪形(ゆきがた)」と言います。